



発行所
明野駐屯地
広報班

駐屯地観桜会



令和6年3月29日明野駐屯地で、モニター委嘱式、家族オリエンテーション及び観桜会を実施しました。モニター委嘱式では、令和6年度駐屯地及び防衛モニターを担当していただく2名の方に、駐屯地司令から委嘱状を授与しました。

家族オリエンテーションでは、この度の定期異動や新婚の隊員家族に対し、駐屯地及び周辺地域の概要説明や防衛省の福利厚生に関する説明及び駐屯地見学を行いました。

観桜会は、明野駐屯地明桜館(体育館)で実施し、駐屯地の桜が開花前であったため、昨年のような桜満開の中の開催とはなりませんでしたが、二十歳を迎える隊員による決意表明「二十歳の行事」、その二十歳隊員に対し40代上級幹部2名がエールを送る「二十歳隊員への応援ソング」、隊員家族より友情出演の「キヨシ&キョウコによる大道芸」、僚友会(駐屯地協力会)より紹介のバンドメンバー「ムッチー&Beat1Zes」日置による演奏披露「ムッチー&Beat1Zes」日置さんの催し物により、観桜会は盛大に盛り上がり、素晴らしい新年度のスタートを迎えることができました。



モニター委嘱式



家族
オリエンテーション



二十歳の行事
(決意表明)



二十歳隊員への
応援ソング



バンド演奏披露
ムッチー&Beat1Zes日置



キヨシ&キョウコ
による大道芸

伊勢総合病院との 共同訓練

航空学校は令和6年2月29日、市立伊勢総合病院との共同訓練を実施しました。

訓練は多用途ヘリコプターUH-2を使用して伊勢総合病院屋上ヘリポートへ着陸と、隊員及びDMAT(災害派遣医療チーム)による担架の搭載・卸下病院スタッフへの引継ぎまでの一連動作を実施し、災害時における病院との相互対処能力の更なる向上を図りました。



患者搭載
(明野駐屯地飛行場)



訓練前の事前説明
(明野駐屯地飛行場)



患者引継ぎ
(伊勢総合病院屋上)



伊勢総合病院屋上ヘリポートへ着陸
(多用途ヘリコプターUH-2)

令和6年度 富士総合火力演習

飛行教導隊



人員空輸
(飛行教導隊UH-2)

飛行教導隊は、令和6年5月6日から27日までの間、東富士演習場で実施された富士総合火力演習に、陸上航空科部隊の統制部隊として、他の航空科部隊と共に参加しました。飛行教導隊は今年3月に装備されたばかりのUH-2を投入し、人員空輸・リペリング等を実施して空中機動能力を発揮しました。



AH-1S GUN射撃
(4対戦ヘリ隊)



野外にける航空機誘導
(飛行教導隊)



CH-47及びV-22人員空輸
(第1ヘリコプター団)



リペリング降下準備
(飛行教導隊)

真珠抄

道端に咲く花

二十歳の頃に友人から聞いた。「道端に咲く花に感動できる人は、人生2倍楽しめる。」当時、学生であった私の心の中で何かが光った。

何気ない通学路、通勤途中。その道端に咲く花に感動できる人、喜びを感じられる人は、全く違う世界が広がっているのかもしれない。

当時、私は勉強と部活に明け暮れていた。言い換えると、同期と共に切磋琢磨し、いかに速く走るかを競い合っていた。しかし、いかに速く走るかではなく、いかに楽しく走るかの大切さを感じた。

現状は何も変わらなくても、心の感受性を広げること、違う世界があるのかもしれない。

心の持ちようを変えることは、誰にでもできる。砂場で遊ぶ少年も、受験に頑張る高校生も、電車通勤に揺れるお父さんも、夕日を眺めるお婆さんも、物の見方を変えることは、いつでもできる。

朝のコーヒーが美味しい。窓を開けたら飛行機雲が見えた。外に出たら近所の子供が手を振ってくれた。気が付くとテントウムシが肩にとまっていた。家に帰ると笑顔と共に「おかえり」の声が聞こえてきた。

心の感受性を豊かにすると、白黒の人生が、カラーの人生になるのかもしれない。

航空学校企画室長 藤井 健夫

部隊紹介

航空学校研究部

航空学校研究部は、部長土谷1佐の要望事項「伝統と創造」のもと、航空科における将来の戦い方や新規装備品に関する各種調査・研究を行うため、教育訓練研究本部等と連携し、現在部隊が抱える問題点や将来の戦い方を教範類や訓練の基準に反映する等の研究を行うとともに、他の職種学校が行う研究に対して、航空科の特性を踏まえた職種としての意見を提出する等の協力を行っております。

また、飛行教導隊、第1ヘリコプター団輸送航空隊、開発実験団飛行実験隊等と連携し、研究に資する各種検証も行っております。

今後も研究部一丸となり、厳しい任務を完遂し得る強靱な陸上航空戦力の礎の創造に寄与すべく調査研究に邁進して参ります。



発着艦検証 (UH-2)



高機動車吊り下げ検証 (V-22)

新着任部隊長紹介

中部方面管制気象隊第1派遣隊長

1等陸尉 坂谷内 健



「航空安全確保に最大限寄与できる派遣隊を育成したいと思えます。」

栄光の紹介

第91期陸曹初級航空機整備課程 (UH-1) 模範賞
航空学校 整備部 吉田 3 曹



「これからも引き続き知識、技能の向上に努めていきたいと思えます。」



職務遂行 第3級賞詞
第1教育部 梅崎 3 佐

「引き続き職務に邁進します。」



職務遂行 第5級賞詞
第1教育部 秋吉 2 曹

「感謝の気持ちを忘れず、引き続き努力します。」



#128 幹部上級課程部長褒章
第5対戦車ヘリコプター隊 中野 2 尉

「教育で得た知識及び経験を部隊で活かしてまいります。」



#186 F 幹部初級課程部長褒章
第5対戦車ヘリコプター隊 舟久保 3 尉
「教育で得た知識及び経験を部隊で活かしてまいります。」



#59 航空機整備 (AH) 課程首席賞
第5対戦車ヘリコプター隊 木戸口 3 曹
「自分自身の実力による結果が評価に繋がったに過ぎません。」



中部方面混成団長褒章 (臨時勤務優秀)
第5対戦車ヘリコプター隊 栗本 3 曹
「助教で経験した教える難しさを糧とし、部隊で活かします。」



陸曹中級課程混成団長賞
第10飛行隊 山下 2 曹
「陸曹の中核として部隊の任務達成に貢献し、後輩育成に尽力してまいります。」



3月31日
航空学校 総務部
防衛事務官 田中 昌子



3月31日
航空学校 総務部
防衛技官 安藤 高広

定年退官

永年の自衛隊勤務、大変お疲れ様でした。皆様の二健勝とご多幸を祈念致します。